

INFORMATION

No. 0907-15

検査内容変更および 受託中止のお知らせ

お得意様各位
謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度、下記の項目につきまして、検査内容の変更および受託の中止を
させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。
先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承のほど
お願い申し上げます。

敬具

記

変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
1807	HBV-DNA定量 / リアルタイムPCR	検体必要量	2.0m l(5m 採血)	3.5m l(8m 採血)
		検査材料	血清	血漿
		採取容器	ウイルス遺伝子検査用 (血清)専用容器 5m 採血用	ウイルス遺伝子検査用 (血漿)専用容器 8m 採血用
		報告範囲	2.1~ 9.0	1.8~ 8.8

(詳細は裏面をご参照ください)

変更実施期日

平成21年 7月 1日(水)受付分より

受託中止項目

コード	受託中止項目名	中止理由	受託中止実施期日
0255	麻疹ウイルス(CF法)	測定試薬販売中止のため	平成21年 6月30日(火)
2699	HBVアンプリコアモニター(PCR法)	測定試薬販売中止のため	平成21年 7月30日(木)

株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8
TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659
URL <http://www.e-musashi.co.jp>

*お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

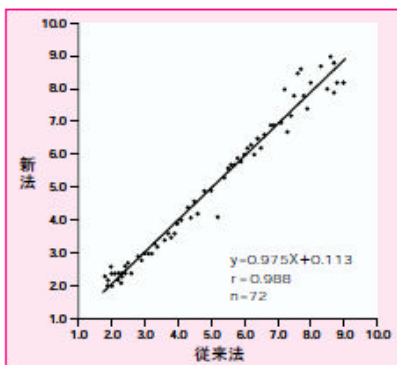
HBV- DNA定量 / リアルタイム PCR

HBV- DNA定量 / リアルタイム PCRの測定試薬につきまして、血清 (従来血漿のみ) が使用可能に仕様変更されました。また、検体使用量も半減され、5mℓの採血量となるため、患者様のご負担の軽減にもなります。

つきましては、従来の血漿使用のリアルタイム PCRを中止し、新試薬に変更させていただきます。この変更に伴い、検体必要量 (採血量) 検査材料 採取容器 報告範囲を変更させていただきます。

使用試薬名	新	コバス TaqMan HBV 「オート」 V2.0
	旧	コバス TaqMan HBV 「オート」

新旧二法の相関



$$y = 0.975X + 0.113$$
$$r = 0.988$$
$$n = 72$$

臨床的意義

1. 従来のHBV- DNA定量 / リアルタイム PCR (血漿用) との相関は良好です。
2. 従来のHBVアンプリコアモニター / PCR法とHBV- DNA / TMA法との相関も良好で、ダイナミックレンジの拡大により測定範囲が広く、感度も向上いたします。
3. 抗ウイルス剤による治療時のウイルス量のモニタリングに最適です。
4. 定量下限は2.1 Log copy/ m となります。それ未満でもウイルス存在を認める場合はその結果を「< 2.1 +」の表示でご報告いたします。
(従来は、「< 1.8 +」; 定量下限 1.8 Log copy/ m)

専用容器



検体ご提出時の注意事項

1. 採血管は弊社指定のものをご利用いただき、5mℓの採血をお願いいたします。
2. 専用検体のため単独依頼でお願いします。(単独検体)
3. 採血後、遠心分離を行い血球成分と血清を確実に分離してから凍結してください。
4. 採血後に採血管のキャップは開けないで下さい。(開封厳禁)

変更実施期日

平成21年 7月 1日 (水) 受付分より